



令和6年12月15日  
第888号

一般財団法人日本遺族会  
〒100-0001 東京都千代田区  
九段南一丁目六番五号  
九段会館テラス四階  
電話 03-3261-5521  
00160-6-25389  
電報掛 00160-6-25389  
編集発行人 盛川英治  
毎月1回15日発行  
定価 1部130円(税込)

日本遺族会は国の礎となられた英霊顕彰をはじめ、戦没者の遺族の福祉の増進、慰藉救済の道を開くと共に、道義の昂揚、品性の涵養に努め、世界の恒久平和の確立に寄与することを目的とする。

# 常務理事会 広報・育成戦略を承認 終戦80周年平和の語り部

本会は、9月の常務理事会で承認された終戦80周年記念語り部事業計画と組織強化策を、同月から10月にかけて、全国5つの地域で行われるブロック会議および、青年部・女性部ブロック別研修会で説明、周知を図った。その際、多くの支部から寄せられた自治体による温度差により、実施機会を増やせない、活動者の育成が難しいという意見を踏まえ、11月の常務理事会では、自治体へ事業の周知、理解を促すと共に、広報の機会として、自治体の追悼式における語り部を以下の通り提案した。

- 追悼式の活用(講話型・対話型・体験型)
- 追悼の辞を活用(講話型)
- 通常より長めの時間をもち「語り部講話」とする

## 常任理事会を開催 衆院選後の対応を確認

11月7日、日本遺族政治連盟は常任理事会を開催し、衆議院総選挙を受けた今後の対応を確認した。総選挙の結果、自民党は公示前の247議席から191議席(56議席減)と大幅に議席を減らし、本連盟においても拡大一心会(戦没者の孫、甥等)議員を含む20人以上の協力議員が落選した。他方、伊東良孝理事長(北海道・特命担当大臣)、中野英幸青年部長(埼玉県)が当選を重ね、栗原渉青年部長(福岡県)が初当選を果たした。

結果を受け、特別市慰金継続・増額を含む来年度の予算要望が実現できなかった場合は、遺族会組織の存続を揺るがす事態となること示され、今後一層丁寧な陳情と協力議員を増やすべく、遺族会議員協議会への入会促進、来夏参院選への協力が確認された。

水落敏栄理事長は、自民党惨敗の総選挙に強い危機感を示した上で、終戦80年の節目に「国は戦没者を忘れない」とする特用の継続・増額を要望する一方、戦争の記憶を

列者を要望することも重要と説明した。また、組織における既存行事を活用した体験型を推奨し、実例として沖繩平和祈願慰霊大行進、戦跡慰霊巡拝、慰霊碑清掃等における体験を通じた語り部の活用は4面に別掲。

また、地域に沿った戦争の歴史、体験者の記憶を伝承できる遺族会の語り部をPRする事業として、総合的学習の時間の活用が確認された。

伊東良孝氏(北海道)入閣  
石破新内閣が発足

11月11日、第2次石破新内閣が発足した。石破茂総理は、国民の納得と共感を得られる政治を実現し、我が国や国民、地方、若者、女性の機会を守り、すべての人に安心・安全をもたらす社会を実現すると表明した。

本会関係者では、伊東良孝北海道連合遺族会理事長として井上春行総務部長が出席し、祝辞を述べるとともに、次の作品に日本遺族会会長賞が贈られた。

靖国神社において第69回奉納菊花展が10月16日から11月5日にかけて開催され、境内に設けられた特設帳舎に美しい菊花大輪が奉納展示された。11月21日には、靖国会館において奉納菊花展の表彰式が行われ、本会からは水落敏栄会長の名代

師走ともなる  
と、家の掃除や  
何やらで慌ただ  
しい日々を過ご  
されているので  
はと拝察する。そして、  
師走となると必ず、今年  
の重大ニュースは、と見  
出しが躍る。日本遺族会  
の重大ニュースと言えは、  
何と云っても「平和の語  
り部」事業が国に認めら  
れ、国から補助を受けて  
47都道府県遺族会と共に  
一致協力して事業を進め  
ることになったことに尽  
きる。

「平和を語り継ぐ団体は遺族会だ」と正式に認められた証左だ」と述べる。同時に、「平和の語り部事業を永続的に行うことが、遺族会に課せられた社会的責務を果たすこと」とも語った。さらに「組織運営にも繋がる」として、「青年部組織の結成、育成を第一に組織一丸となって取り組もう」と、力強い決意表明をされ、新たな遺族会のスタートを切った瞬間でもあった。令和7年からは新たに「終戦80年からの組織強化3ヵ年計画」と「終戦80周年記念平和の語り部事業計画」が策定され、本会役員、47都道府県遺族会幹部にも説明がなされ、承認されている。その事業内容については本紙886、887号を見ていただきたい。▼年明ければ戦後80年だ。遺族会にしか出来ないこと。それを実現する活動者を育成し、そして増えていく。遺族会の真価が問われる年を迎える。

謹 哀悼  
山口 貢氏 日本遺族会評議員、佐賀県遺族会会長。  
令和6年11月14日、逝去された。85歳。通夜・葬儀は佐賀市JAPレオホールなべしまで行われた。喪主は妻美恵子氏。

令和七年  
新年のお参りは  
靖国神社へ

# 初詣

初詣・諸祈願参拜  
神恩感謝・国家安泰・家内安全  
厄除・社業繁栄など 受付中

行事等の詳細はホームページをご覧ください。  
社務所までお問い合わせください。

靖国神社社務所  
電話 03(3266)8326(代)  
公式ホームページ  
<https://www.yasukuni.or.jp/>

## 靖国神社

平和の語り部事業の重要性について話す水落敏栄本会会長  
=11月7日、常務理事会で



# DNA鑑定を経て24柱帰還 サイパン島で焼骨し、追悼

### 戦没者遺骨 収集事業

日本戦没者遺骨収集推進協会(推進協会)は、10月17日から11月1日の期間でマリアナ諸島現地調査・遺骨収集派遣(第5次)を実施した。今回の派遣では、過去に収容し、現地に一時的に保管されていた遺骨で、厚生労働省のDNA鑑定により日本人戦没者の遺骨であることが判明した24柱を現地で焼骨し、送還した。



焼骨式で遺骨を茶毘に付す団員  
=10月29日、サイパン島で

本派遣は、本会からマリアナ諸島の遺族2人が等社員団体の参加者、厚生労働省の指導監督及び参加協力し、その他JY

M A日本青年遺骨収集団13人で構成し、サイパン島で実施された。派遣団は、サイパン島のマツビ、南部のナフタンで、ジャングル内の洞窟等を調査し、推定15柱を収容し、DNA鑑定用の検体を採取した。また10月29日には、平成29年度から令和元年度にかけてテニアン島のカロリナス、カステイス、マルポで収容し、サイパン歴史保存局で一時的保管されていた遺骨24柱を、

遺骨鑑定人等を含め総勢30日、すべての任務を完了し、焼骨した遺骨を奉還し、戦没者の冥福を祈り追悼式を挙げる。30日、すべての任務を終え、焼骨した遺骨を奉還した派遣団は、翌11月1日、千鳥ヶ淵戦没者墓苑で挙行された遺骨引渡式で、福岡資麿厚生労働大臣をはじめ、遺族代表、国会議員、関係団体代表等が見守る中、厚生労働省職員へ遺骨を引き渡した。厚生労働省は、令和4年度にDNA分析施設を設置し、検体が日本に送

還された後に直ちに遺骨の分析に着手できるよう、分析施設を含む11の鑑定機関で鑑定を実施しており、また、戦没者遺骨鑑定に関するさまざまな

## 組織継承「語り部育成」

### 広島県、愛媛県の取り組み

広島県遺族会は10月12日、平和の語り部事業等研修会を開催。組織全体で研修すべく、県役員に加え、全市町の会長、女性部・青年部等の代表が



「語り部は遺族の使命」としてその意義を語る須賀一成氏=11月9日、松山市で

本担当者は、平成27年特別弔慰金継続の際の附帯決議に基づき、県へ

待っている状況にあり、一日も早く一柱でも多くの遺骨の送還を待ちわびている遺族にとり、さらなるDNA鑑定技術の向上、加速化が望まれる。啓発事業を要望し、戦没者記録事業が創設されていることに敬意を示した。そして当事業により制作された県下市町役員等80人が記憶を語る映像を語り部事業に活かしてほしいと要望した。また戦終80年の機会に自治体と報道双方でPRし、相乗効果を図る方途として、追悼式の利用を提案。(詳細は1面)追悼式前後の時間を活用した次世代参列者との講話型(東広島市)体験型(折鶴・合唱・庄原市)などが参加者から報告された。篠原彌之会長(本会常務理事)は、語り部事業を通して記憶の伝承、組織強化を図ろうと呼びかけた。

愛媛県遺族会は11月8日、後継者・慰霊巡拝参加者・女性部等が参集し語り部事業を学んだ。松山市語り部派遣事業に協力し、市内小中学校で長年講話活動に尽力している須賀一成氏は子供たちに伝えるポイントと共にその意義「語り部は遺族の使命」として活動

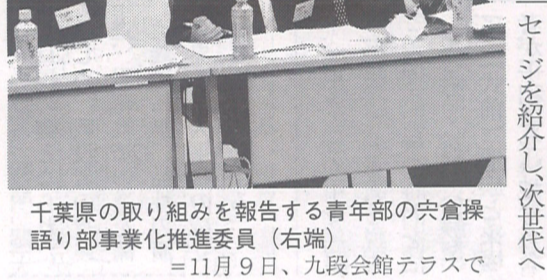
への協力を強く求めた。3月に比島遺児慰霊友好親善事業に参加した安藤光男氏は今なお父への思いを募らせる胸中と事業の素晴らしさを語った。会場の県護国神社には、戦没者の遺影や緑の品を展示する資料館がある。境内には、25の慰霊碑・顕彰碑が建立され、今治大空襲で亡くなった、県立松山城北高等女

## 「平和の語り部」強化で連携

### 第2、5ブロック合同研修会

「平和の語り部事業」を研修する第2・第5ブロック女性部・青年部合同研修会の様子を紹介します。本部は終戦80周年を好機とすべく行政・報道双方への広報に重点を置いた追悼式を活用した講話・対話・体験型の実例を提案した。

青年部が先頭に取組んでいる千葉県遺族会語り部事業化推進委員会と倉操委員より進捗を報告。まず、学校に求められる講話内容を検討し、①千葉空襲、②遺骨収集、③生徒の絵日記(木更津女子高・終戦の日をわすれない)、④戦中の小学生とテーマを決めた。次にテーマに沿った資料収集を進め、具体的な



千葉県の取り組みを報告する青年部の倉操操語り部事業化推進委員(右端)  
=11月9日、九段会館テラスで

内容、伝え方を肉付け、先行事例(松戸市、千葉市、船橋市、八千代市)を調査、既に活動中の茂原市・大多喜町の語り部にも委員会に加わってもらう、更に内容を精査。同時進行で自治体へ要望したが、理解が得られず、内容を文書にまとめ、先行地域である船橋市地域福祉課に相談。山下道子女性部長の長年の活動、熱意が伝わり、同市福祉課より学校へ案内が配布されることとなった。こうした努力が実り、終戦80年パネル展不会場

の一角で、語り部実施が決定。毎月委員会を重ねたことで各部の意識を共有できたと言った。その後、各支部からの報告。幹事長の長野県池内宜訓会長は、地元上田市、長野大学の学生による追悼式に寄せたメッセージを紹介し、次世代への

望が増える一方、遺族の語り部は高齢化により年齢が限界となっていた。そこで青年部の育成に取組み、令和5年度は年間26件を実現させた。今後の課題は、活動者の育成。体験者の証言そのものが貴重で、内容に重みを加えることから、親会青年部が共に活動することが提案された。熊本県横田輝雄会長(アドバイザー)による学校の要望に応じた講話の説明。平成27年度より県の委託事業として語り部に取組む同県は、遺族の他、元教員OBや劇団の派遣も実施。年々要

見送る家族の物語」を上演。出征兵士、父母、妻、妹、ナレーターを女性部、青年部で実演。西田部長は、赤紙が届き出征する兵士を見送った家族は全国いたるところであった。脚本は提供するので、全国各地の女性部・青年部に演じてほしいと語った。次に宮崎県鎌田伸次局長(アドバイザー)による学校の要望に応じた講話の説明。平成27年度より県の委託事業として語り部に取組む同県は、遺族の他、元教員OBや劇団の派遣も実施。年々要

望が増える一方、遺族の語り部は高齢化により年齢が限界となっていた。そこで青年部の育成に取組み、令和5年度は年間26件を実現させた。今後の課題は、活動者の育成。体験者の証言そのものが貴重で、内容に重みを加えることから、親会青年部が共に活動することが提案された。熊本県横田輝雄会長(アドバイザー)による学校の要望に応じた講話の説明。平成27年度より県の委託事業として語り部に取組む同県は、遺族の他、元教員OBや劇団の派遣も実施。年々要

望が増える一方、遺族の語り部は高齢化により年齢が限界となっていた。そこで青年部の育成に取組み、令和5年度は年間26件を実現させた。今後の課題は、活動者の育成。体験者の証言そのものが貴重で、内容に重みを加えることから、親会青年部が共に活動することが提案された。熊本県横田輝雄会長(アドバイザー)による学校の要望に応じた講話の説明。平成27年度より県の委託事業として語り部に取組む同県は、遺族の他、元教員OBや劇団の派遣も実施。年々要

望が増える一方、遺族の語り部は高齢化により年齢が限界となっていた。そこで青年部の育成に取組み、令和5年度は年間26件を実現させた。今後の課題は、活動者の育成。体験者の証言そのものが貴重で、内容に重みを加えることから、親会青年部が共に活動することが提案された。熊本県横田輝雄会長(アドバイザー)による学校の要望に応じた講話の説明。平成27年度より県の委託事業として語り部に取組む同県は、遺族の他、元教員OBや劇団の派遣も実施。年々要



地元住民が修繕した慰霊碑に手を合わせる水落会長  
=11月19日、メーホーソンで

## 水落会長がタイを調査

### ミャンマー国境の町で

日本遺族会が厚生労働省から委託を受け実施している海外民間建立慰霊碑移設等事業で、水落敏栄本会会長(他事務局1人)は、11月17日から24日の期間で、15年振りにタイの慰霊碑を調査した。タイにある慰霊碑は、ミャンマーでインパール作戦等に従事し、タイに撤退してきて兵站病院等で亡くなった戦没者を弔うために、主にミャンマーの国境付近の町に建立されている。今回、東北部のメーホーソン、チェンマイ、チェンセン、西部のカンチャナブリ等を訪れ、16基の慰霊碑の維持管理状況を調査した。調査した慰霊碑は、ほぼすべて「良好」に管理されていた。多くの慰霊碑は僧院内の敷地に建立されているため、僧侶や地元住民が定期的な草刈りなどして清掃している。来年度の政府予算には、海外民間建立慰霊碑調査事業として新たに予算が計上されており、本会は、慰霊碑が建立されている戦域を再調査し、移設・埋設等を実施するために、維持管理状況を精査する予定である。

学校現松山北高校の慰霊碑には、毎年8月同校の生徒が参集し、慰霊碑のいわれを学び清掃。今年100人が参集されたとのこと。

関谷勝嗣会長は、高齢化による会員減少は避けられないが、混沌とした世界情勢において、遺族会が「平和の語り部」として世界平和に向けた努力しようと呼びかけた。

また、経年劣化で朽ち果てた木製の碑を住民らで修復して、新しく作った台座に設置されていた慰霊碑もあった。

国民の95%が仏教徒であるタイでは、死者を敬い、弔うことは徳を積むことであり、同様に日本人戦没者の冥福を祈って建立された慰霊碑も大切に管理することはタイ人にとって自然なことと考えられる。

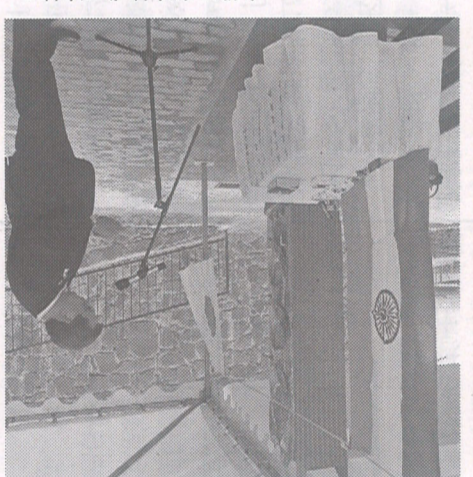




イナバール方面に向かい父に語りかける団員  
=11月2日、ロシアで

二  
羽田を離れ、午後4時、イナバール方面に向かい、父の遺骨を運ぶ船に乗る。船中、父の思い出を語り、涙ぐみながらお祈りを捧げる。船は静かに海を渡る。

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。



イナバール方面へ全機没者追悼式で追悼の旗を渡す水送舟長=11月2日、ロシアで

イナバール方面へ全機没者追悼式で追悼の旗を渡す水送舟長=11月2日、ロシアで。追悼式では、犠牲者の名前を呼ぶ儀式が行われ、参加者からは多くの花束や手紙が渡された。

慰霊友好  
親善事業  
YOUTUBE  
配信動画を  
見たい方は  
こちらから  
検索する  
検索ワード  
「日本遺族通信」  
「慰霊友好」  
「親善事業」

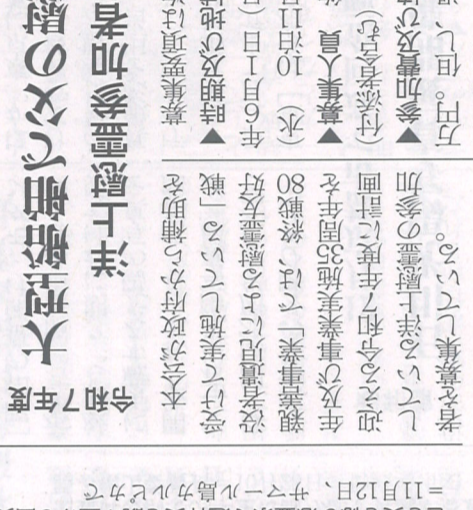
美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。



イナバール方面へ全機没者追悼式で追悼の旗を渡す水送舟長=11月2日、ロシアで

イナバール方面へ全機没者追悼式で追悼の旗を渡す水送舟長=11月2日、ロシアで。追悼式では、犠牲者の名前を呼ぶ儀式が行われ、参加者からは多くの花束や手紙が渡された。

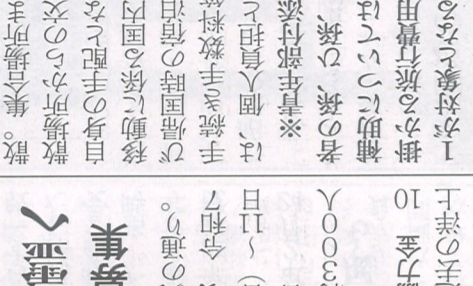
美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。



イナバール方面へ全機没者追悼式で追悼の旗を渡す水送舟長=11月2日、ロシアで

イナバール方面へ全機没者追悼式で追悼の旗を渡す水送舟長=11月2日、ロシアで。追悼式では、犠牲者の名前を呼ぶ儀式が行われ、参加者からは多くの花束や手紙が渡された。

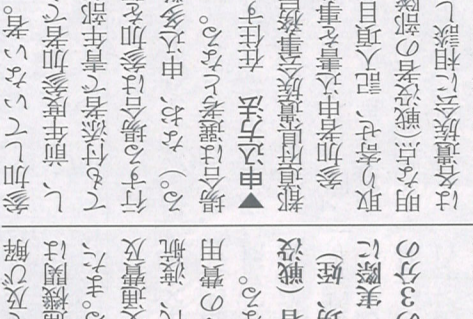
美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。



イナバール方面へ全機没者追悼式で追悼の旗を渡す水送舟長=11月2日、ロシアで

イナバール方面へ全機没者追悼式で追悼の旗を渡す水送舟長=11月2日、ロシアで。追悼式では、犠牲者の名前を呼ぶ儀式が行われ、参加者からは多くの花束や手紙が渡された。

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。



イナバール方面へ全機没者追悼式で追悼の旗を渡す水送舟長=11月2日、ロシアで

イナバール方面へ全機没者追悼式で追悼の旗を渡す水送舟長=11月2日、ロシアで。追悼式では、犠牲者の名前を呼ぶ儀式が行われ、参加者からは多くの花束や手紙が渡された。

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

Table with 4 columns: 実施地域 (高知), 実施時期 (令和7年3月11日~18日), 参加人数 (120人), 申込締切 (1月10日). Includes a QR code for YouTube video.

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

イナバール方面へ全機没者追悼式で追悼の旗を渡す水送舟長=11月2日、ロシアで

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

慰霊友好 親善事業

イナバール方面への追悼企画

イナバール方面への追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

イナバール方面へ全機没者追悼式で追悼の旗を渡す水送舟長=11月2日、ロシアで

イナバール方面への追悼企画

イナバール方面への追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

美空ひばりさんへの追悼企画として、本年7月、美空ひばりさんの生誕80周年を記念して、故郷高知の地で追悼演奏会を開催。当日は多くの方々が参加し、ひばりさんの歌声に涙を流す姿が見られました。

イナバール方面へ全機没者追悼式で追悼の旗を渡す水送舟長=11月2日、ロシアで



